

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 7 日 (2019.11.7)

【公開番号】特開 2018-136841 (P2018-136841A)

【公開日】平成 30 年 8 月 30 日 (2018.8.30)

【年通号数】公開・登録公報 2018-033

【出願番号】特願 2017-32118 (P2017-32118)

【国際特許分類】

G 0 8 B 25/00 (2006.01)

G 0 8 B 25/04 (2006.01)

G 0 8 B 21/02 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 B 25/00 5 1 0 E

G 0 8 B 25/04 H

G 0 8 B 21/02

H 0 4 M 11/00 3 0 1

H 0 4 M 1/00 R

H 0 4 Q 9/00 3 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 26 日 (2019.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置と、前記警備装置との通信により、前記警備対象の遠隔から前記警備モードを切替操作可能な携帯端末と、を具備する警備システムであって、

前記警備装置は、

前記携帯端末から受信した切替要求信号に基づいて前記警備モードを切替え、その切替結果を示すモード切替信号を前記携帯端末へ送信する警備モード制御手段を有し、

前記携帯端末は、

前記切替結果及び / 又は前記切替操作により特定される警備モードに関するモード設定メッセージを少なくとも含む複数のメッセージを、チャット画面上に時系列に表示する表示制御手段と、

前記チャット画面上に表示された前記メッセージのうち前記モード設定メッセージを選択するユーザの操作を受け付けたとき、当該選択されたモード設定メッセージに対応する警備モードへの切替要求を示す前記切替要求信号を前記警備装置へ送信するモード切替要求手段と、を有する

警備システム。

【請求項 2】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置との通信により、前記警備対象の遠隔から前記警備装置の前記警備モードを切替操作可能な携帯端末であって、

前記警備装置は、当該携帯端末から受信した切替要求信号に基づいて前記警備モードを切替え、その切替結果を示すモード切替信号を当該携帯端末へ送信するものであり、

前記切替結果及び／又は前記切替操作により特定される警備モードに関するモード設定メッセージを少なくとも含む複数のメッセージを、チャット画面上に時系列に表示する表示制御手段と、

前記チャット画面上に表示された前記メッセージのうち前記モード設定メッセージを選択するユーザの選択操作を受け付けたとき、当該選択されたモード設定メッセージに対応する警備モードへの切替要求を示す前記切替要求信号を前記警備装置へ送信するモード切替要求手段と、

を具備する携帯端末。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の携帯端末であって、

前記表示制御手段は、前記警備モードを示す単語が含まれる前記チャット画面上に表示されたモード設定メッセージ、または、当該モード設定メッセージに含まれる前記単語を、前記選択操作のユーザインタフェースとして設定する

携帯端末。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の携帯端末であって、

前記表示制御手段は、前記表示されたモード設定メッセージに、現在の警備モードから切替可能な警備モードを示す単語が含まれる場合に、当該モード設定メッセージまたは当該単語を前記ユーザインタフェースとして設定する

携帯端末。

【請求項 5】

請求項 3 または 4 に記載の携帯端末であって、

前記表示制御手段は、前記ユーザインタフェースとして設定するモード設定メッセージまたは単語を強調表示する

携帯端末。

【請求項 6】

複数の警備モードにより警備対象を警備し、当該警備対象の遠隔から前記警備モードを切替操作可能な複数の携帯端末と通信可能な警備装置であって、

前記複数の携帯端末は、当該警備装置から受信したモード切替信号に含まれるモード識別情報に基づき、切替後の警備モードを示す単語を含むモード切替メッセージをチャット画面上に時系列に表示し、当該表示されたモード切替メッセージを選択するユーザの選択操作を受け付けたとき、当該選択されたモード切替メッセージに対応する警備モードへの切替要求を示す切替要求信号を前記警備装置へ送信するものであり、

前記警備モードを識別する前記モード識別情報を記憶する記憶手段と、

いずれかの前記携帯端末から前記警備モードの前記切替要求信号を受信したとき、前記警備モードを切り替え、切替後の警備モードを識別するモード識別情報を含む前記モード切替信号を前記複数の携帯端末に送信する警備モード制御手段と、を具備する

警備装置。

【請求項 7】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置との通信により、前記警備対象の遠隔から前記警備モードを切替操作可能な携帯端末において実行されるプログラムであって、

前記警備装置は、当該携帯端末から受信した切替要求信号に基づいて前記警備モードを切替え、少なくとも切替後の警備モードを示す情報を含むモード切替信号を当該携帯端末へ送信し、

当該プログラムは、前記携帯端末に、

前記受信したモード切替信号に含まれる切替後の警備モードに応じたモード切替メッセージを少なくとも含む、警備に関するメッセージを、チャット画面上に時系列に表示する

処理と、

前記チャット画面上に表示された前記メッセージのうち前記モード切替メッセージを選択するユーザの選択操作を受け付けたとき、当該選択されたモード切替メッセージに対応する警備モードへの切替要求を示す前記切替要求信号を前記警備装置へ送信する処理と、  
を実行させるプログラム。

【請求項 8】

複数の警備モードにより警備対象を警備する警備装置と、前記警備装置との通信により、前記警備対象の遠隔から前記警備モードを切替操作可能な携帯端末と、を具備する警備システムによる警備方法であって、

前記警備装置により、

前記携帯端末から受信した切替要求信号に基づいて前記警備モードを切替え、少なくとも切替後の警備モードを示す情報を含むモード切替信号を前記携帯端末へ送信し、

前記携帯端末により、

前記受信したモード切替信号に含まれる切替後の警備モードに応じたモード切替メッセージを少なくとも含む、警備に関するメッセージを、チャット画面上に時系列に表示し、

前記チャット画面上に表示された前記メッセージのうち前記モード切替メッセージを選択するユーザの操作を受け付けたとき、当該選択されたモード切替メッセージに対応する警備モードへの切替要求を示す前記切替要求信号を前記警備装置へ送信する  
警備方法。